

むつみ

発行者

千葉県生涯大学校卒業生学習会 会長 松村靖

開講式・定期総会

会長式辞・・・本多 靖男

祝辞・・・・・・千葉県副知事 滝川 伸輔様

千葉県議会議長 吉本 充様

元衆議院議員・学習会顧問 臼井日出男様

定期総会報告・書記 小寺 正孝

新会長 挨拶・・・松村 靖

新理事紹介

開会式・定期総会 式辞

千葉県生涯大学校卒業生学習会 会長 本多 靖男



本日ここに、千葉県副知事滝川伸輔様、千葉県議会議長吉本充様、元衆議院議員で当会の顧問でもあります臼井日出男様をはじめ、千葉県や生涯大学校からの御来賓の皆様のご臨席を賜り、2019年度千葉県生涯大学校卒業生学習会開講式を挙げるにあたり、ご挨拶を申し上げます。ここ数年の会員減少に対応するため、スリムな体制づくりを目指してまいりました。学習会会場や学習会事務所の移転、印刷機リース経費の縮減、理事の人員削減等による固定費の削減を図ってまいりました。これにより、収入減少が続く中で、安定的な財政運営が維持されております。また、会費納入時の行列を解消するため、今年秋に銀行口座からの年会費の振り込みも可能とし、年会費納入手段の選択肢を多様化してまいります。一方、継続会員の更新時に募集定員の上限を設け先着順方式に変更したり、会場が窮屈になったりして、会員の皆様にご不便をおかけしており、皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。このスリム化のソフトランディングもあと数年で落ち着いてくると思っております、いま暫くご協力の程お願い申し上げます。さて今年の総会は、平成最後の総会であり、かつ新元号令和の幕開けとなる記念すべき節目の年に当たります。人生100年時代を見据え、益々生涯学習の重要性が高まる中で、当学習会も講座内容の充実さらに努めてまいります。終わりにのぞみ、ご臨席いただきました来賓の皆様には厚く御礼を申し上げますと共に、会員各位のご健勝と弥栄を記念し、私の式辞といたします。

来賓祝辞

千葉県副知事 滝川伸輔様



千葉県生涯大学校卒業生学習会開講式に参加された皆様、新規に御入会された皆様、誠にありがとうございます。

この学習会は、昭和62年に設立され、今年で32年目になるということですが、長きに亘ってこの会の発展・充実に努めて来られました本多会長はじめ現役、歴代の役員・関係者の皆様方に、まずは深く敬意を表したいと思います。元号も改まり、御代が変わります。時代の変革期であると思えます。新しいチャレンジをされる方には大きなチャンスがあるでしょう。一方で、これまで日本社会が大切にしてきた古いものを守り伝えていくことも大切です。そうした中で一番求められるのは、「古き良きものを十分知った上で、新しい時代に合わせて、新しい知識や技術を磨いたり、新しい活動に挑む」ことです。これまで培って来られた様々な知識や経験を生かし、まずは生涯大学校で新しいことを学ばれ、御卒業後もこの学習会で様々な活動に取り組まれている、まさに皆様の活動そのものです。今年度のテーマを見ますと、健康長寿・歴史・音楽・オリンピックの話に加え、最新の社会情勢・国際情勢・ドローンの話まで、講座だけでもこれだけあります。こうした新しい知識や技術を吸収され、磨かれ、そして皆様楽しく生き生きと暮らしていただきたいと思えます。また、御家族・コミュニティ・地域社会・友人の方々・あるいは広く千葉県のために、地域をより一層明るくすることに取り組んでいただければ、県としても大変ありがたいと思えます。そのために、大変貴重な学習会です。知識・技術などに加えてこの会を通じて良いお友達を増やし、また、これまで良い友達付き合いをされてきた方と更に友情を深めて、豊かな生活と暮らしを築いていただきたいと思えます。

結びになりますが、この学習会の今後益々の御発展と、会員並びに役員・関係者・今日御参集の皆様方の益々の御健勝と御多幸を祈念申し上げます、開講に当たってのお祝いの御挨拶といたします。

千葉県議会 議長 吉本允様



千葉県生涯大学校卒業生の皆さんによります学習会の開講式に、お呼をいただきまして誠にありがとうございます。千葉県議会を代表して、一言ご挨拶をいたします。とは言いましても、私ども、ちょうど改選期でございまして、4月7日の統一地方選挙では、それぞれの地域で私どもの同志、同僚が皆様方に大変お世話になりました。この場をお借りいたしまして、御礼を申しあげます。という事で、今期の私ども議員の任期は今月の29日までですので、私が議長であるのもその日までです。ちょうど間に合って、皆さんにお会い出来る事を光栄に思っております。すでに、本多会長さん、そして滝川副知事さんのお話にもありましたが、皆さんは生涯大学校で学ばれて、そして、新たにまた、学習会というかたちで、もっともっと自分の人生を豊かにするという志を持って、この会場においでになる皆さんであります。私、いつも言う話であります、人間は動物と違いまして、動物ですとよくお医者さんが言いますが、目がダメになって、歯がダメになると動物はもう生きられない。私なんか、眼鏡を外すと前が見えません。ですが、お蔭様で眼鏡という矯正する道具を人間は発明しました。歯も同じであります。私、まだ自分の歯ですけど、そういうふうには人間は社会で生きていく動物である、一人でいる事よりも、コミュニケーションをとれる環境に自分を置く事が大事だと。よく、健康長寿という話をお医者さんが言われます。先般、ある会場で千葉県の医師会の会長さんからお話をいただく機会があって、「8020運動」って、皆さんも聞いた事ありますか？ 千葉県の歯科医師会さんがずっと運動していたのですが、「80才になっても自分の歯を20本残そう」と、「それが健康長寿の基だ」という運動だったのです。そうしましたら、最近名刺を貰うと「80・29」と書いてあるのです。私が、「20本じゃなくて29本残すのか」と聞いたら、「ハチゼロ、80才で肉を食おう」、語呂合わせですけど、これ、本当に千葉県の歯科医師会が運動しているのです。つまり健康であるという事は、80才になってもしっかり肉が噛める歯と、そして肉を食う。これが実は長生きのもとだよ、と。もう一つあります、この会場にいらっしゃる皆さんは、生涯大学校を卒業して、なおかつ生涯学習、学ぼうという事で、つまりは、健康である方たちだと思います。お金の有る無しは分かりません。大事な事はもう一つ、学ぼうとする意欲、情熱がある方だと拝見しております。つまり、もっともっと人生を豊かに。稼ぐ事ではなくてライフワークを持ち、そして仲間を多く持つ。それは皆さん、おひとりお一人が豊になるだけでなく、社会を明るく元気にする活力になります。生涯現役であります。

これからのご活躍を期待して、ご挨拶とさせていただきます。本日は誠にとおめでとうございます。

元衆議院議員・学習会顧問 臼井日出男様



千葉県生涯大学校卒業生学習会開講式、誠にとおめでとうございます。

先程来、お話にございました通り、皆様方はOBになっても更に勉学をしようという、素晴らしい強い心を持った皆さんでございます。心から敬意を表し、お祝いを申し上げたいと思います。

今から40年以上前の話になりますが、私がまだ30代で青年会議所という団体に入っていた時に、京都は円満院 門跡大僧正 三浦道明という仲間が、千葉に講演に見えました。その時、三浦さんが、私に一枚の色紙をくれたのです。その色紙には、次のように書いてありました「昨日に生きるより明日に生きるより私は今日に生きたい」という言葉でした。その色紙は、

40数年間私の部屋の一角に掛けてあります。40年間ほとんど気にもしていなかった色紙ですが、最近、私も80になりまして、段々とその色紙が

身近なものに感じられるようになりました。もちろん過去の素晴らしい思い出を大切にすると云う事はいい事ですし、また、将来にしっかりと希望をもって進んでいく事、これも大切な事ではありますが、何よりも、今日、今日一日、このまいにち毎日をしっかりと有意義なものにしていく、そういう気持ち、その事が大切だと、いうように私は、理解をさせて頂きました。

私は、皆さんがこれから、この学習会で学ばれた事が、皆さんの、一日の生活に素晴らしい糧になりますように、心からお祈りを申し上げまして、お祝いのご挨拶と致します。

おめでとうございます。

定期総会(第32回)報告

書記 小寺正孝



2019年4月16日(火)開講式に続き、12時50分より、千葉市民会館大ホールにて542名の出席者(会員数1,277名・出席率42.4%)を得て定期総会が開かれました。壇上に大槻名誉会長、本多会長、松村副会長、秋元副会長兼事務局長、遠山監事、鶴岡監事、大森経理部長、渡邊研修部長、立澤広報部長が着席して、角倉邦彦事務局副部長の司会で始まりました。

はじめに、全員で生涯大学校校歌を斉唱しました。

議長団に安田敏夫氏と高野一郎氏、書記に鈴木一廣氏と小寺正孝氏が選出されました。

第1号～第6号までの6つの議案(平成30年度事業報告・平成30年度収支決算報告・平成30年度会計監査報告・2019年度事業計画案・2019年度収支予算案・2019年度役員改選案)は、いずれも質疑無く、賛成の拍手で原案通り了承されました。松村新会長の挨拶のあと、オリエンテーション・退任理事代表挨拶・新任理事挨拶とつづき、定期総会は14時30分に閉会となりました。

14時30分からヴァイオリニスト石川寛子さん、ピアニスト川瀬由紀子さんによるアトラクションがあり、15時20分に閉会しました。会員の皆様から「今年の総会は良かった。」「アトラクション、楽しかったよ。」とのお褒めの言葉をいただきました。

新会長挨拶

千葉県生涯大学校卒業生学習会 松村 靖



この度の定期総会で会長に選任されました松村靖です。卒業生学習会へ入会されました皆様へ本会を代表致しまして心より歓迎いたします。学習会は今年で32年目を迎え卒業後も学習を通じて教養の向上、健康の増進、趣味の涵養、相互の親睦を図りながら社会活動への参加を促進することを目指しています。

会員数は1,277名(2019年4月現在)年齢は58歳～95歳(平均年齢73.9歳)です。運営は全て理事のボランティアで行っています。働き方改革等によりリタイアする年齢も変化しており会員の参加年齢も加入者数も変化しています。活動内容としては学習会として年間20講座を開講し分野としては健康・医療、政治・経済・社会、自然・科学、芸能・音楽、文学・歴史、社会活動・福祉、と多岐にわたり各分野の先生に講師をお願いしています。又、校外研修として、国会・皇居見学や関東地域の名所旧跡を訪れ、見聞を広め会員相互の絆と健康の維持増進に繋がる様に取り組んでいます。クラブ活動もあり会員は自由に

入会でき活動し、活躍しています。生涯大学校も取巻く環境環境の変化と共に目的、学部名、カリキュラム、募集数等、変化しています。しかしながら理事は講演の内容について会員のニーズに応える様に全力で取り組んでいます。学習会の発展の為、皆様のご理解とご協力をお願いするものです。結びとなりますが会員の皆様と共に学び、健康で充実した人生を送れることを期待して歓迎の挨拶いたします。



街で沸く「令和」を告げる昼下がり公園のさくら咲き始めたり 山崎純一 (17150)



アトラクション

新理事紹介



事務局
市原 進一
今年京葉学園を卒業しました。学習会への参加、とても楽しみです。また理事として、運営のお手伝いをさせていただくことになりました。少しでも戦力になればと思っています。



研修部
奥本久美子
平成から令和へと新しい御世へ移り行くこの年に学習会新理事として迎えて頂く事は身の引き締まる思いと共に強い責任も感じています。毎月皆様方にお逢いするのを楽しみに頑張ります。どうぞ宜しくお願い致します。



研修部
古川光一
平成30年度京葉学園の園芸で学び現在は自主の野菜で楽しんでいます。当学習会のバラエティに富んだ講座内容と多くの受講者、そして皆さんの熱意に魅力を感じて入会しました。「私が理事に!？」との思いですが、微力ながら少しでもお役に立ちたいと考えています。よろしくお願い致します。



研修部
松島正行
本年3月外房学園健康生活学部を卒業しました。理事としての責任の重さを痛感しております。先輩役員のご指導の下「学習会」に少しでも貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



研修部
松田忍
京葉学園地域活動学部を平成29年に卒業し学習会へ今年度入会しました。入会早々、研修部理事となり学習に関するお手伝いをさせていただくことになりました。よろしくお願い致します。



経理部
守屋 泰隆
平成26年に入会して以来、これまではどちらかというと学習会を欠席しがちな会員でした。今年度からは気持ちを新たにして学習会の発展のために活動して行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。